



教員名：
齊藤 晴之
Haruyuki Saito
専門分野：
漆造形



漆立体

題名：「想い遙かに」 工芸美術

寸法：77 × 62 × 34cm（縦・横・奥行）

材質：エポキシ樹脂 和紙 漆

技法：インダストリアルクレー原型 樹脂乾漆 色漆 和紙肌

発表：第52回日本現代工芸美術展【本会員出品】 2013年4月18日～23日

会場：東京都美術館

主催：（一社）現代工芸美術家協会

後援：文化庁・東京都・NHK

想いが形となり、何処から押し寄せる。

いにしえの時より、人々が自然の有り様をモチーフに造りあげてきた造形には、
いろいろな意味が託されている。

その想いを込めた形から、再び、永い時の経過により、自然の要素が形を刻む。
侵食していく柔らかい流れが、もう一つの想いとなって そこに現れる。



木と漆の立体

題名：「記憶の芽」立体造形

寸法：300 × 210 × 45cm（縦・横・奥行）

材質：シナノキ 生漆

技法：ほぞ組み 拭き漆

発表：GEIBUN オープンエアミュージアム in 環水公園 2012

会期：2012年9月15日～10月14日

会場：富岩運河環水公園

主催：富山県・富山大学芸術文化学部



木と漆の立体

題名：「eura」 立体造形

寸法：120 × 180 × 650cm（縦・横・奥行）

材質：シナノキ 生漆 FRP

技法：ほぞ組み 拭き漆 樹脂造形

発表：GEIBUN オープンエアミュージアム in 環水公園 2013

会期：2013年9月14日～10月13日

会場：富岩運河環水公園

主催：富山大学芸術文化学部